

22年度「図書館の目標」各課・館の取組シート 設定記入書

課・館名 山内図書館

基本目標:

市民の課題解決や暮らしに役立つ情報を提供し、積極的な図書館サービスを展開します

* 取組みを客観的に振り返ることのできるよう、数値化やあるべき姿を具体的に表現するなど、工夫願います。

全体案	各図書館の取組					
<p>目標1 市民が必要とする資料・情報を収集します</p> <table border="1" data-bbox="156 504 778 741"> <tr> <td>幅広い資料・情報の収集</td> </tr> <tr> <td>課題解決の支援のための資料・情報の収集</td> </tr> <tr> <td>地域に関する資料・情報の収集</td> </tr> <tr> <td>利用しやすい環境づくり</td> </tr> </table>	幅広い資料・情報の収集	課題解決の支援のための資料・情報の収集	地域に関する資料・情報の収集	利用しやすい環境づくり	<ul style="list-style-type: none"> ● 地域資料担当者を配置し、図書や雑誌だけでなく、新聞のクリッピングや写真などの地域資料の収集も行います。(通年) ● レファレンスカウンターにデジタル資料検索専用パソコンを設置し、経済動向のわかる「日経テレコン21」新聞・雑誌記事をキーワードで検索できる「聞蔵」等有料データベースを導入し、情報提供を行います。(通年) 有料データベース利用のレファレンス件数300件/年 ● 書架案内図やサインの整備を行い、利用者の便宜をはかります。(通年) ● マリーンジェム(熱帯魚水槽)を設置し、癒しの空間としての図書館を演出します。(通年) 	
幅広い資料・情報の収集						
課題解決の支援のための資料・情報の収集						
地域に関する資料・情報の収集						
利用しやすい環境づくり						
<p>目標2 資料・情報と市民を結び付けます</p> <table border="1" data-bbox="156 869 778 1106"> <tr> <td>図書館の存在・機能・役割の広報</td> </tr> <tr> <td>市民の学び・調査研究や課題解決への支援</td> </tr> <tr> <td>国民読書年事業をはじめとする企画事業の実施</td> </tr> <tr> <td>ホームページや印刷物などを利用した情報発信</td> </tr> <tr> <td>利用者への親切な対応</td> </tr> </table>	図書館の存在・機能・役割の広報	市民の学び・調査研究や課題解決への支援	国民読書年事業をはじめとする企画事業の実施	ホームページや印刷物などを利用した情報発信	利用者への親切な対応	<ul style="list-style-type: none"> ● 山内図書館ホームページを作成し、生活に密着した「毎日見たくなる」情報を提供します。(通年) ① メールマガジンによる地域資料や話題の本の紹介などを行います。メールマガジン登録件数目標50件 ② ブログによる山内図書館の存在・活用法をPRします。 ③ イベント情報やニュースなどを掲載して情報発信します。 ● 国民読書年にちなんだ企画「読書の空間」パネル展示を実施します。(6月) ● 青葉区を知る企画「青葉区の歴史及び自然を学ぶ」を実施します。 ● カウンターだけでなくサービスを提供するスタッフ全員が「窓口」であると心がけて対応します。(通年) ● レファレンス専用デスク「やまうちよろず相談処」を設置します。(通年)
図書館の存在・機能・役割の広報						
市民の学び・調査研究や課題解決への支援						
国民読書年事業をはじめとする企画事業の実施						
ホームページや印刷物などを利用した情報発信						
利用者への親切な対応						
<p>目標3 「横浜市子ども読書活動推進計画」に基づき、子どもの読書活動を推進します</p> <table border="1" data-bbox="156 1234 778 1471"> <tr> <td>児童サービスの推進</td> </tr> <tr> <td>家庭・地域での子どもの読書の支援</td> </tr> <tr> <td>学校教育及び学校図書館への支援</td> </tr> <tr> <td>読み聞かせ等ボランティアの養成・支援</td> </tr> </table>	児童サービスの推進	家庭・地域での子どもの読書の支援	学校教育及び学校図書館への支援	読み聞かせ等ボランティアの養成・支援	<ul style="list-style-type: none"> ● 学校連携担当を配置し、新しい学校支援の体制を整えます。(通年) ● おはなしボランティア「空飛ぶじゅうたん」さんと連携し、おはなし会及びおはなし会を継続します。(通年) ● 図書館キッズサポーター企画を実施し、子どもたちに図書館の業務を体験してもらいます。(9月) 定員10名 ● 学校連携担当を配置し、青葉区の小中学校へ訪問して図書室運営のアドバイスなどを行います。(通年) アドバイス校10校/年 ● 読み聞かせボランティア養成講座を行い、ボランティアを増加させるとともにレベルアップを図ります。(6・12月) 新人ボランティア5名増/年 	
児童サービスの推進						
家庭・地域での子どもの読書の支援						
学校教育及び学校図書館への支援						
読み聞かせ等ボランティアの養成・支援						
<p>目標4 市民や外部機関と連携し協働を進めます</p> <table border="1" data-bbox="156 1592 778 1834"> <tr> <td>地域で活動する市民との連携・協働</td> </tr> <tr> <td>市民の声が反映される仕組みづくり</td> </tr> <tr> <td>企業との連携・協働</td> </tr> <tr> <td>他機関(大学・研究機関・行政機関など)との連携・協働</td> </tr> </table>	地域で活動する市民との連携・協働	市民の声が反映される仕組みづくり	企業との連携・協働	他機関(大学・研究機関・行政機関など)との連携・協働	<ul style="list-style-type: none"> ● 「山内図書館利用者フォーラム」を開催し、利用者の声を反映します。(10月) ● 青葉区民交流センター、あおば国際交流ラウンジまつりにブース出展し、図書館のPRをするとともに、地域のニーズを把握します。(11月) ● 文庫・読書会等登録団体を対象とした交流会を開催し、団体相互の連携を強めることで、より活動を活性化させます。(7月) ● 青葉区図書取次サービスを拡大し、取扱い冊数を増加させる。取扱い冊数400冊/日 	
地域で活動する市民との連携・協働						
市民の声が反映される仕組みづくり						
企業との連携・協働						
他機関(大学・研究機関・行政機関など)との連携・協働						
<p>目標5 これからの図書館を考える取組を進めます</p> <table border="1" data-bbox="156 1951 778 2181"> <tr> <td>中期的な目標についての検討</td> </tr> <tr> <td>次期の図書館システムの検討に必要な課題の整理</td> </tr> <tr> <td>図書館の評価の仕組みの検討</td> </tr> <tr> <td>効率的な図書館運営の検討</td> </tr> <tr> <td>職員の資質の向上</td> </tr> </table>	中期的な目標についての検討	次期の図書館システムの検討に必要な課題の整理	図書館の評価の仕組みの検討	効率的な図書館運営の検討	職員の資質の向上	<ul style="list-style-type: none"> ● 横浜市立図書館としてはじめての試みである指定管理者の成功に向けて努めていきます。(通年) ● 図書館運営が軌道に乗るように、研修や業務内容の確認を行います。また、スタッフ全員が利用者の要望に応えられるようにスタッフミーティングや朝礼などで情報を共有化します。(通年) ● 対象を限定し、有料宅配を試験的に実施する。
中期的な目標についての検討						
次期の図書館システムの検討に必要な課題の整理						
図書館の評価の仕組みの検討						
効率的な図書館運営の検討						
職員の資質の向上						